

保護者 各位

北海道帯広緑陽高等学校長 荒瀬 匡宗

冬季休業期間中の生活について（お願い）

師走の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろより本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、本年度の冬季休業期間は12/21（土）から1/13（月）までです。

〔冬季休業明けの登校日は1/14（火）です。〕

この休業期間は、家庭や地域の人々との交流等の活動を通して、通常の学校生活では得られない体験や活動に取り組める絶好の機会であり、そのような経験を糧に、自己教育力を高める等の人間的成長を期待できる期間でもあります。休業中の生活については、学校でも事前に指導いたしました。保護者の皆様方におかれましても、次の事項にご留意され、お子様が計画的で規則正しい生活を送り、事故等なく有意義に過ごせるようご指導をお願いいたします。

記

1 生活面

- (1) 規則正しい生活計画を立て、学習の遅れを取り戻すなど、自己の特性を伸ばす有効な期間にしてください。また治療を要する傷病がある場合は、休み中に治療をできるだけ済ませてください。
- (2) 服装、頭髪等の身だしなみには十分注意するようご指導ください。学校でも冬季休業明けに身だしなみ点検および指導を行います。
- (3) 非行・問題行動の防止のため、不要な夜間外出や外泊などをさせないようご指導ください。（外出は午後10時迄です。）気の緩みに端を発する不健全な交遊や性的被害、問題行動に巻き込まれることのないように、生活態度には十分ご注意ください。なお、スキー、スノーボード等に出かける場合は、連絡先の確認等も含め、滑走中の事故等に注意するようご指導ください。
- (4) 交通安全については、冬期間は路面凍結等で、自動車の走行や急停止が困難な場合があります。歩行に際しては転倒や、凍った道路等で危険が予測される場所での横断等をしないよう、交通ルールを守り、周囲の安全を確認して行動する習慣をつけるようご指導ください。
- (5) 家族以外の車に安易に同乗しないようにしてください。過去に、帰省している先輩が運転する車へ同乗し、事故となったケースもありました。
- (6) 定期券の使用期限に注意するようご指導ください。期限の切れた定期を使用すると不正使用として、高額な請求が生じ、さらに指導の対象となるケースがあります。

2 学習面

お子様の第2回統一単元テストの成績状況等につきましては、別途送付文書でご確認ください。特に成績不振の科目につきましては、重点的に学習するとともに、課題等の提出を忘れることのないようご指導ください。また、講習や補習授業には欠席することのないようご注意ください。

また、3年生については、各自の進路実現に向けて大変重要な時期に入ります。計画的に学習に取り組み、進路実現に邁進できるようご指導ください。また、進路決定済みの生徒については、進路先から課された課題へ取り組み、進路先でスムーズな活動を開始するために、しっかりと準備を進めてほしいと思います。

3 その他

- (1) アルバイトは【届け出】が必要となっています。無届で行わないように手続きをしてください。
- (2) スマートフォン等を利用したトラブルや犯罪（ネット上のいじめ、誹謗中傷、性的被害等）未然防止に向けては、お子様本人の意識とともに、保護者様がお子様の使い方について把握することが重要です。お子様が、こうしたトラブルの被害者や加害者にならないよう、情報モラルやインターネットの適切な利用等について、ご家庭におかれましても十分ご指導してください。
- (3) 心配事・悩み等を抱え、誰にも言えず苦しむような場合があるかもしれません。もしそのような様子が見られましたら担任を通じ学校にご相談ください。また、1月8日～31日の期間は、北海道教育委員会「ほっかいどうこどもライン相談」を、毎日17：00～22：00の時間で開設しています。
- (4) 万が一、事故等が発生した場合は警察、病院などの関係機関と、学校への連絡をお願いいたします。電話連絡は、平日朝8：15～夕方16：45の間にお願いします。この時間帯以外と12/29(日)～1/3(金)（学校閉庁日）については教頭までメールで連絡をお願いします。

※重要な連絡事項については本校 HP や RAKUME などでお知らせいたします。

緊急連絡先：北海道帯広緑陽高等学校 TEL：0155-48-6605（職員室）
〒080-0861 帯広市南の森東3-1-1 教頭 重堂 智之 jtomoyuki@hokkaido-c.ed.jp